



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月31日

上場会社名 大井電気株式会社
 コード番号 6822 URL <https://www.ooi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 石田 甲
 (氏名) 田中 繁寛
 TEL 045-433-1361

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,048	8.1	468		453		311	
2019年3月期第1四半期	3,744	9.2	682		647		436	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 404百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 527百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	241.54	
2019年3月期第1四半期	339.68	

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	15,628	6,796	37.8
2019年3月期	17,143	7,205	36.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 5,906百万円 2019年3月期 6,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,100	18.5	650		580		470		364.40
通期	24,800	9.9	280		400		330		255.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	1,470,000 株	2019年3月期	1,470,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	180,218 株	2019年3月期	180,218 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	1,289,782 株	2019年3月期1Q	1,285,261 株
------------	-------------	------------	-------------

(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の日本経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、設備投資の増加や個人消費にも持ち直しの動きがみられるなど緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、世界経済につきましては、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速懸念など世界経済の不確実性の影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続いています。

当社をとりまく市場動向につきましては、主要顧客である電力業界における原子力発電所の稼働停止等による発電コスト増大の影響が長期にわたり継続しております。またスマートメーター・スマートグリッド関連機器への投資は、電力自由化に伴う需要増は一巡しておりますが、第5世代移動通信システム(5G)の普及、IoT技術に対する社会的な関心の高まり等、当社の新規ビジネス参入の機会が見込まれます。

当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、ネットワーク工事保守が減少したものの、情報通信機器製造販売が堅調に推移したため、40億48百万円(前年同期比8.1%増)となりました。

損益につきましては、営業損益は4億68百万円の損失(前年同期比2億13百万円の損失減)、経常損益は4億53百万円の損失(前年同期比1億94百万円の損失減)、親会社株主に帰属する四半期純損益は3億11百万円の損失(前年同期比1億25百万円の損失減)となりました。

以下、セグメントの概況をご報告いたします。

〔情報通信機器製造販売〕

スマートメーター・スマートグリッド関連機器及び防災関連機器が増加したため、売上高は前年同期より19.9%増の24億19百万円となり、セグメント損益につきましては、1億46百万円の損失(前年同期比2億39百万円の損失減)となりました。

〔ネットワーク工事保守〕

電力向け通信機器工事が減少したため、売上高は前年同期より5.7%減の16億28百万円となり、セグメント損益につきましては、3億29百万円の損失(前年同期比15百万円の損失増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資 産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ15億14百万円減少し156億28百万円となりました。これは主に、仕掛品が10億32百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が28億86百万円減少したことによります。

(負 債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ11億6百万円減少し88億31百万円となりました。これは主に、未払金が6億11百万円減少、賞与引当金が4億21百万円減少、支払手形及び買掛金が1億57百万円減少したことによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ4億8百万円減少し67億96百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失3億11百万円の計上により減少、非支配株主持分が1億25百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、事業の関係から、情報通信機器、工事保守の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期から第3四半期における各連結会計期間の売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動がありますが、今般は特にスマートメーター・スマートグリッド関連機器の売上が通年を通して平準化されていることから、同変動が緩和する傾向にあります。

連結予想につきましては、2019年5月15日の決算短信で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,380,100	3,482,898
受取手形及び売掛金	5,371,721	2,484,912
電子記録債権	372,951	556,146
有価証券	—	100,000
商品及び製品	427,519	498,077
仕掛品	2,765,107	3,797,889
原材料及び貯蔵品	297,699	345,225
その他	256,531	134,258
貸倒引当金	△5,157	△1,545
流動資産合計	12,866,472	11,397,864
固定資産		
有形固定資産	2,473,534	2,436,834
無形固定資産	392,556	360,583
投資その他の資産		
その他	1,411,483	1,433,807
貸倒引当金	△856	△856
投資その他の資産合計	1,410,626	1,432,950
固定資産合計	4,276,716	4,230,368
資産合計	17,143,189	15,628,232

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,071,334	1,913,506
電子記録債務	86,588	74,932
短期借入金	150,000	150,000
未払法人税等	35,973	14,702
未払消費税等	104,256	54,015
賞与引当金	745,487	323,836
役員賞与引当金	3,000	—
工事損失引当金	1,069,000	1,152,531
その他	2,109,514	1,641,636
流動負債合計	6,375,154	5,325,160
固定負債		
役員退職慰労引当金	30,494	22,369
退職給付に係る負債	3,363,023	3,322,312
資産除去債務	84,781	84,781
その他	84,494	76,740
固定負債合計	3,562,794	3,506,203
負債合計	9,937,948	8,831,364
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,708,389	2,708,389
資本剰余金	1,402,573	1,402,573
利益剰余金	2,784,971	2,473,443
自己株式	△557,707	△557,707
株主資本合計	6,338,226	6,026,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147,532	150,220
退職給付に係る調整累計額	△296,683	△270,233
その他の包括利益累計額合計	△149,150	△120,013
非支配株主持分	1,016,165	890,183
純資産合計	7,205,241	6,796,867
負債純資産合計	17,143,189	15,628,232

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	3,744,779	4,048,181
売上原価	3,228,640	3,462,864
売上総利益	516,138	585,317
販売費及び一般管理費	1,198,548	1,053,755
営業損失(△)	△682,409	△468,438
営業外収益		
受取利息	578	291
受取配当金	10,240	10,603
受取賃貸料	14,189	8,185
貸倒引当金戻入額	4,933	3,612
その他	6,512	3,867
営業外収益合計	36,453	26,560
営業外費用		
支払利息	825	268
為替差損	—	4,078
支払補償費	—	6,000
その他	1,159	952
営業外費用合計	1,985	11,299
経常損失(△)	△647,940	△453,177
税金等調整前四半期純損失(△)	△647,940	△453,177
法人税等	△119,045	△20,150
四半期純損失(△)	△528,895	△433,027
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△92,317	△121,499
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△436,577	△311,528

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△528,895	△433,027
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,022	888
退職給付に係る調整額	20,119	27,978
その他の包括利益合計	1,096	28,866
四半期包括利益	△527,798	△404,161
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△436,634	△282,391
非支配株主に係る四半期包括利益	△91,163	△121,769

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	2,017,122	1,727,657	3,744,779
セグメント間の内部売上高又は振替高	42,691	67,848	110,539
計	2,059,813	1,795,505	3,855,319
セグメント損失(△)	△386,268	△314,068	△700,336

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△700,336
セグメント間取引消去	17,927
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△682,409

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	2,419,364	1,628,817	4,048,181
セグメント間の内部売上高又は振替高	63,099	92,483	155,583
計	2,482,464	1,721,301	4,203,765
セグメント損失(△)	△146,712	△329,964	△476,677

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△476,677
セグメント間取引消去	8,239
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△468,438

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。